

今月の題字



熊野第四小学校 6年
世良 汐里さん

四年 和食 宮岡瑛斗

熊野第四小学校 4年 宮岡 瑛斗

【評】 全7か所あるはらいを丁寧に書き分け、力強いのびやかな作品に仕上げている。ひし形の外形や一画一画の長さや太さを意識し、バランスよく書けている。

熊野第四小学校 1年 大本 英奈



【評】 「ゆめのこうえん」この「ゆめの公園」には、たくさんプールがあります。その中でも虹に囲まれたプールで友達が楽しそうに遊んでいます。虹は滑り台にもなります。大木のそばで虹が煌めく、まさにゆめの公園ができあがりしました。

町の人口と世帯数

平成28年9月30日
(前年同月比較)



(住民基本台帳)

熊野の自然 (326)

ツタ

(ブドウ科)



後残っていた葉柄が枝から落ちます。単葉に見えますが、実は複葉の性質を持つているため葉身と葉柄の境に離層ができるのです。北海道から九州に分布する蔓性の落葉樹です。

見事な紅葉の蔦紅葉。古くから歌に詠まれ、絵画などにも数多く登場し、家紋にも使われてきました。

花期は6〜7月。短枝から花序を出し、黄緑色の小さな花を多数つけます。果実は径6mmほどの球形で、秋に黒紫色に熟します。喉に刺激があり食べられません。喉が、鳥は好物のようです。葉は若い長枝では小形で互生。3出複葉もあります。短枝では、長い葉柄を持つ大きな葉が2枚ずつ出ます。多くの種類で、葉柄が枝から離れて落葉しますが、ツタは、まず葉(葉身)が葉柄から離れて落ち、その

ブドウ科の植物は、節から巻きひげを出します。ツタの巻きひげは、2節続いて出ると次の1節には出ません。最大の特徴は、枝を分けた巻きひげの先が吸盤となり木や岩などに吸着することです。伝うように這っていくことから、ツタの名が付きました。それにしても、壁一面に万遍無く蔓を這わせる、ツタのセンサ

ーには脱帽してしまいます。別名、夏蔦。古名は甘葛。平安時代、早春に蔓から樹液を採り、煮詰めて甘味料を作ったことによる名です。

【写真・文】

緑花文化士 富沢由美子

県内市町発!!

おすすめイベント

ピタコアツブ

【三景園もみじまつり】

広島県の景観をモチーフにした日本庭園です。色鮮やかに紅葉した木々がグラデーションをなし、池に映る姿は絶景。出店など多彩なイベントが楽しめます。

時11月5日(土)〜20日(日)

午前9時〜午後5時

(入園は閉園30分前まで)

¥もみじまつり期間大人310円・小中学生160円

所三景園内(三原市本郷町善入寺)

問三景園管理事務所 ☎0848-86-9200



(商工観光課)



「広報くまの」は再生紙と、認定を受けた環境にやさしい環境対応型インキを使用して印刷されています。

